

兵庫県女子審判員 3 級認定講習会競技規則テスト

【1】

⚽正しいものには○正しくないものには×を記入してください。【2点×15】

1. 長い方の2本の境界線をタッチライン、短い方の境界線をエンドラインという
2. センターマークおよびペナルティーマークは直径22cmの円で描く。
3. ボールがタッチラインを越えて、アウトオブプレーになったあとにボールがパンクしボールを交換した。
その後ドロップボールにて再開した。

4. 交代の進め方

交代要員は、次の条件において競技のフィールドに入ることができる。

- ・プレーが停止されている。
- ・ハーフウェーラインのところから。
- ・交代によって退く競技者が競技のフィールドの外に出た。
- ・交代によって退く競技者が競技のフィールドの外に出たときにフィールドに入る

5. チームキャプテン

各チームには、フィールド上にキャプテンとして識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

6. ゴールキーパーは、帽子の着用は認められていない。

●副審のシグナル

7. 守備側チームのスローイン



9. フィールドの近い位置でのオフサイド



8. 交代



10. 攻撃側の競技者が相手競技者の視線をさえぎる位置にいて、その結果、相手がボールをプレーする可能性を妨げた場合でも、ボールに触れなければオフサイドの反則にはならない。
11. オフサイドポジションの競技者がボールに向かってチャレンジするだけで、相手競技者との明確な接触がなければ反則とはならない。
12. オフサイドポジションにいる競技者が、自分の近くにあるボールを明らかにプレーしようとして動き出し、その行動が相手競技者に影響を与えた場合、オフサイドの反則となる。
13. ボールがクロスバーに当たって跳ね返ったのをオフサイドポジションの競技者がプレーした場合でも、その競技者がボールに直接関与しなければ反則にはならない。
14. 競技者がスローインからボールを直接受けた場合、オフサイドポジションにいても反則にはならない。
15. チャージとは、相手競技者に対して身体的にチャレンジすることで、通常は肩や足を使って行われる。

【2】

🌐 第3条、第5条、第6条、第11条、第12条について正しいものを別紙1の語群から選択し解答用紙に番号を記入してください。【2点×15】

- ・試合は、(1.) 人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。そのうち1人は、ゴールキーパーである。いずれかのチームが(2.) 人未満の場合、試合は、開始も続行もされない。

1人以上の競技者が意図的に競技のフィールドから出たために1チームの競技者が(2.) 人未満となった場合、主審は、プレーを停止する必要がなく、アドバンテージを適用することができる。ただし、ボールがアウトオブプレーになった後に1チームの競技者が(2.) 人未満である場合、試合を再開してはならない。

副審は、次のときに合図をする。

- ・ボールの(3.) が競技フィールドの外に出たときに、どちらのチームが(4.)、(5.) または(6.) を行うのか。
- ・オフサイドポジションにいる競技者が罰せられるとき。
- ・(7.) が要請されているとき。
- ・ペナルティーキックのとき、ボールがけられる前にゴールキーパーがゴールラインを離れたかどうか、またボールがゴールラインを越えたかどうか。

オフサイドポジションにいることは反則ではない。

競技者は、次の場合、オフサイドポジションにいることになる。

- ・頭、胴体、(8.) の一部でも相手競技者のハーフ内にある。(ハーフウェーラインは除く)。そして、
- ・競技者の頭、胴体、(8.) の一部でも、(9.) および(10.) から2人目の相手競技者より相手競技者のゴールラインに近い位置にある。ゴールキーパーを含むすべての競技者の手や腕は、含まれない。オフサイドの反則を判定するにあたり、腕の上限は、脇の下のも最も奥の位置までのところとする。

競技者は次と同じレベルにいる場合、オフサイドポジションにいないことになる。

- ・後方から2人目に相手競技者、または、
 - ・最後方にいる2人の相手競技者
- ボールが味方競技者によってプレーされたか触れられた瞬間にオフサイドポジションにいる競技者は、次のいずれかによってそのときのプレーにかかわっている場合にのみ罰せられる。

直接フリーキック

競技者が次の反則のいずれかを相手競技者に対して不用意に、無謀に、または過剰な力で犯したと主審が判断した場合、直接フリーキックが与えられる。

- ・チャージする。
- ・飛びかかる。
- ・(11.)。
- ・(12.)。
- ・打つまたは打とうとする(頭突きを含む)。
- ・タックルする、またはチャージする。
- ・つまずかせる、またはつまずかせようとする。
- ・不用意とは、競技者が相手にチャレンジするときに注意や配慮が欠けていると判断される、または慎重さを欠いて行動すること。懲戒の罰則は、必要ない。
- ・無謀とは、競技者が相手競技者にとって(13.) になる、または結果的にそうなることを無視して行動することで、警告されなければならない。

- ・過剰な力を用いるとは、競技者が（14.）を用いる、または相手競技者の安全を脅かすことで、退場が命じられなければならない。

▷ボールを手や腕で扱う

ハンドの反則を判定するにあたり、腕の上限は、脇の下の最も奥の位置までのところとする。競技者の手や腕にボールが触れることのすべてが、反則になるわけではない。

競技者が次のことを行った場合、反則となる。

- ・例えば手や腕をボールの方向に動かし、手や腕で（15.）にボールに触れる。
- ・手や腕で体を大きくして手や腕でボールに触れる。手や腕の位置が、その状況における競技者の体の動きによるものではなく、また、競技者の体の動きから正当ではないと判断された場合、競技者は、不自然に体を大きくしたとみなされる。競技者の手や腕がそのような位置にあったならば、手や腕にボールが当たりハンドの反則で罰せられるリスクがある。
- ・相手チームのゴールに次のように得点する。
- ・偶発的であっても、ゴールキーパーを含め自分の手や腕から直接。
- ・偶発的であっても、ボールが自分の手や腕に直接に。

【3】

⚽1.攻撃側競技者によってシュートされたボールがゴールポストに直撃し、その後地面にバウンドした。このバウンドしたときにボールは完全にゴールラインを越えていたが、その後バウンドしたボールはフィールド内に戻ってきた。この時に副審が行うべきことは何か競技規則に沿って記入してください。【5点】

⚽2.ゴールキーパーがペナルティーエリア内でボールを手で保持している。

この時主審は最後の何秒を手でカウントダウン行い、また、カウントダウンがゼロになってもゴールキーパーがボールを手で保持している場合に主審が行う判定について記入してください。【5点】

【4】

⚽下記の状況からボールがゴールに入った場合ゴールかノーゴールか答えてください。【2点×10】

1. キックオフから相手チームのゴールに直接
2. ゴールキーパーのパントキックが自分のチームのゴールに直接
3. ゴールキーパーの投げたボールが相手チームのゴールに直接
4. スローインで投げ入れたボールが相手チームのゴールに直接
5. 間接フリーキックが相手チームのゴールに直接
6. 間接フリーキックが自分のチームのゴールに直接
7. 間接フリーキックから相手チームゴールに入ったが、主審が間接フリーキックのシグナルを忘れていた
8. 偶発的に脱げてしまった競技者が裸足のままプレーし相手チームのゴールに入った
9. シュートが明らかに枠外に打たれ、そのボールが外から入ってきた犬に当たって相手チームのゴールに入った
10. ゴールキーパーが蹴ったボールが主審に当たり、自分のチームのゴールに入った

【5】

下記の状況での正しい対応を下記の a～g から選んでください。【2点×5】

1. ペナルティーキックから相手ゴールに直接入った
2. ペナルティーキックの際に特定されていない競技者がキックし相手ゴールに直接入った
3. ペナルティーキックの際に攻撃側競技者によるペナルティーエリア内へ侵入があり
ゴールキーパーに対して影響がありボールはゴールに入った
4. ペナルティーキックの際にゴールキーパーによる反則があったがゴールに入った
5. ペナルティーキックの際にゴールキーパーとキッカーが同時に反則しゴールに入った

- a.ゴール
- b.ノーゴール.
- c.間接フリーキック
- d.間接フリーキック+警告
- e.再びペナルティーキック
- f.ドロップボール
- g.守備側チームの直接フリーキック

別紙 1

★語群

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 押す | 13. 7 |
| 2. 過剰な力 | 14. 体 |
| 3. 全体 | 15. 危険 |
| 4. 8 | 16. 必要以上に力 |
| 5. ゴールキック | 17. 後方 |
| 6. ボール | 18. 偶発的 |
| 7. 一部 | 19. 意図的 |
| 8. スローイン | 20. 11 |
| 9. ける、またはけろうとする | 21.コーナーキック |
| 10. 6 | 22.足 |
| 11. つばを吐く | 23. 押さえる |
| 12. ゴールキーパー | 24.交代 |

解答用紙

【1】

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
11.	
12.	
13.	
14.	
15.	

【2】

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
11.	
12.	
13.	
14.	
15.	

【3】 1.

【3】 2.

【4】

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	

【5】

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	